

成田図書館だより 11 月号



読書の芽

今月の
特集展示テーマ



私の本を読んだことがありますか？

～生誕記念の文豪たち～

成田図書館だより 読書の芽

2023年11月号（通巻 32 号）



杉並区立成田図書館（杉並区成田東 3-28-5）

電話：03-3317-0341



私の本を読んだことがありますか？

～生誕記念の文豪たち～

今月は今年が生誕記念の文豪を特集します。読書週間企画と連動しており、館内に文豪のイラストとその文豪に関するヒントを掲示。イラストの文豪が誰なのかを考えてもらいます。

ここでは特集する文豪の誰か(または複数)が載っている本を紹介します。

『バナナは皮を食う 暮らしの手帖・昭和の「食」ベストエッセイ集』

選者/檀心み 出版社/暮らしの手帖社 383.8 夕

ISBN/978-4-7660-0160-0

小説家、植物学者、詩人、女優。さまざまな分野の著名人がエッセイを寄稿してきた『暮らしの手帖』。その創刊六十周年によせて、昭和の食にまつわるエッセイのみを選びすぐって生まれた一冊。昭和という時代を生きる人々の営みが文字から香り立つような珠玉の作品たちは、深まる秋の読書にぴったりです。



『文豪と暮らし 彼らが愛した物・食・場所』 910.26 力

編者/開発者 出版社/創藝社

ISBN/978-4-88144-232-6

文豪と呼ばれる作家たちの小説や日記には彼らが愛した道具や食べ物、場所や宿などが綴られている。そこから文豪たちの暮らしがたりや人間性が垣間見える。本書では物、食、場所の3章に分けて紹介。物は実物を、食は現代でも味わえるものを、場所も私たちになじみ深いものを中心に取り上げている。



『月の文学館 月の人の一人とならむ』 BG ㊦

編者/和田博文 出版社/筑摩書房

ISBN/978-4-480-43526-2

今も昔も変わらず夜空に輝き続ける月は、多くの作家の創作意欲を掻き立てました。43 篇からなるこの一冊は、昭和から平成の文豪たちによる月への思いを綴った短編集です。月一つに対しての思いは人それぞれ、綺麗と感じるだけでなく多様な作者の考え方が収録されています。



11月スポット展示



木や植物、草花を植え、安らぎを与えてくれる庭。大規模な庭園や住宅敷地の庭、家の中でも楽しめる、ガラス容器で栽培するテラリウムなど種類は様々。寒くなり引きこもりがちになる日々の中、おうち時間を充実させるために園芸はいかがですか？



プチ盆栽 景色盆栽入門 627 ㊦

著者:小林健二 出版社:新星出版社 ISBN:978-4-405-08564-0

「盆栽は年配者がやるもの」という考えはもう古い。一本ものや寄せ植え、苔を主役にしたものや苔を丸めた苔玉というものもあり、とてもオシャレで驚くだろう。観葉植物とは違い盆栽には四季があり、小さな鉢の中に自然を表現し、ほんの少し人の手を入れ、風情を出すのが味わい深い。小さな自然で心豊かに過ごしましょう。



緑と暮らす。
自然を感じる、心地のいい庭の作り方
527 ㊦

【出版社】エクスマレッジ
【ISBN】978-4-7678-2870-1



部屋で楽しむ小さな苔の森
テラリウムで元気に育つ！
627 ㊦

【著者】石河英作
【出版社】家の光協会
【ISBN】978-4-259-56586-2



47都道府県・公園/庭園百科
629 ㊦

【編者】西田正憲
【著者】飛田範夫・黒田乃生
【出版社】丸善出版
【ISBN】978-4-621-30180-7



まぶしい庭へ
931 ㊦

【著者】エミリー・ディキンソン
【絵】ターシャ・テューダー
【編者】カレン・アッカーマン
【出版社】KADOKAWA
【ISBN】978-4-04-066800-0



成田シアター

人生、いろどり

2012年 日本
カラー 上映時間 112分
監督 御法川 修
プロデューサー・脚本 西口 典子

日時 2023年11月11日(土) 15:00~17:00予定
場所 2階 集会室
定員 中学生以上 20名(申込制)
申込開始 10月30日(月)から
※ 定員に達していない場合は、当日参加可能

講演会 杉並に暮らした 文学者たち

日時:11月18日(土)14時
場所:2階 集会室
定員:中学生以上
20名(申込制)
申込開始:11月6日(月)



講師 今田雄代氏
(杉並区立郷土博物館)

新着図書紹介

『近代・東北アイヌの残影を追って』 291.2ツ

著者/筒井功 出版社/河出書房新社
ISBN/978-4-309-22896-9



アイヌ人は、和人が北海道に移住する前から住んでいた先住民という考え方が一般的です。一方で、東北北部等にもアイヌ語の地名が残っています。本書では、民俗学者の著者が東北地方にもアイヌ人が住んでいたのかを確認する為に、現地への調査に赴きます。

『災禍の神話学 地震、戦争、疫病が物語になるとき』

164才

著者/沖田瑞穂 出版社/河出書房新社
ISBN/978-4-309-22893-8

神話が出来するのに必要なこと、それは「畏れ」である。神を畏れる理由を作り、不安を形にすることで、物事を客観的に見れるようになり、やがて聖性を帯びて神話となるのである。地震、戦争、疫病は神話ではどう語られているのか、様々な例を採り上げ解説している。神話の役割とは何かを語る。



※書籍の表紙画像は、出版社の許諾を得て掲載しています。

【ICタグシステムによる図書館サービスの導入を計画しています】

★ICタグシステムを導入するための事前準備として、杉並区立図書館13館で、本年7月から順次、所蔵資料へのICタグ(ICチップの埋め込まれたタグ)の貼り付け作業を行います。期間中は館内で音が発生したり、貼付作業中資料の利用をお待ちいただく場合があります。ご理解・ご協力のほどよろしくお願いいたします。

時期:2023年7月~2024年3月(順次すべての図書館で作業を行います)

詳細はホームページでご確認いただくか、中央図書館へお問い合わせください。

2023年 11月 成田図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
			1 ★ わらべうた つーちゃん 申込開始	2 休館日	3 * おはなし会	4 おはなし会
5 * おはなし会	6 郷土博物館 講演会 申込開始	7	8 ★	9 ストーリーテリング 申込開始	10 おはなし会 成田シアター	11 おはなし会 郷土博物館 講演会
12 * おはなし会	13	14	15 ★	16 休館日	17	18 おはなし会 郷土博物館 講演会
19 * おはなし会	20	21	22 ★ わらべうたと えほんの会	23 * 親子で楽しむ ストーリー テリング	24	25 おはなし会
26 * つーちゃん おはなし	27 クリスマス おはなし会 申込開始	28	29 ★	30		

*の日は午後5時閉館 ★の日はあかちゃんタイムあり

開館時間

月曜～土曜／午前9時～午後8時
日曜・祝日／午前9時～午後5時

休館日

毎月の第1木曜日、第3木曜日
年末年始

♪ おはなし会

毎週土曜 午前11時～11時半

♪ 012さいのわらべうたとえほんの会

第4水曜 午前10時半/11時半 **申込制**

♪ あかちゃんタイム

毎週水曜 午前11時～正午

♪ つーちゃんとだっこでおはなし

毎月第4日曜 午前10時半 **申込制**

